催　し

●印の各館は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生等は入場料無料　■は展示
◇印の各館は65歳以上、障害者は入場料無料　■はイベント

●県立近代美術館　☎073-436-8690
休館／月曜(祝日の場合次の平日)

■「森のなかで」展　10月20日～12月9日
■コレクション展2007－秋　10月2日～12月2日

●県立博物館　☎073-436-8670
休館／月曜(祝日の場合次の平日)

■世界遺産登録記念特別展「熊野本宮大社と熊野古道」　10月6日～11月25日

●県立紀伊風土記の丘　☎073-471-6123
休館／月曜(祝日の場合次の平日)

■特別展「祈りの民具と郷土玩具(がん)」　～12月24日
■特別展解説「"遊び"の世界－郷土玩具に託された想い－」
10月27日(土)　申 10月16日まで　定 30人　抽
■古代人の米作り(脱穀・炊飯)10月28日(日)
申 10月16日まで　対・定 小学生 40人　抽
■木の実あそび 11月10日(土)
申 10月30日まで　対・定 小学生以上10組　抽
■作って楽しもう！－竹とんぼ－11月17日(土)
申 11月6日まで　対・定 小学3～6年生 50人　抽
■特別講演会「城下町の不思議空間－妖怪の民俗地理学－」
11月24日(土)　申 11月13日まで　定 30人　抽

●県立自然博物館　☎073-483-1777
休館／月曜(祝日の場合次の平日)

■講演会「トビハゼの話」11月3日(祝)
申 10月20日まで　対・定 小学5年生以上 60人　抽

◇片男波公園万葉館　☎073-446-5553
■「第1回万葉バスツアー」10月27日(土)
申 10月15日から先着順　対・定 一般 40人　費 4,000円

◇県植物公園緑花センター　☎0736-62-4029
休園／火曜(祝日の場合次の平日)

■秋の盆栽展10/19～21、心を癒(いや)す山野草生け花展10/20～21、生け花展10/27～29、古典植物展10/27～28、野生らん・寒らん早咲き展11/3～4、秋の山草展11/10～11
■薬草の知識と利用　10月21日(日)事前申込必要
■どんぐり教室　中級編　10月28日(日)　〃
■どんぐり教室　初級編　11月3日(祝)　〃
■秋を楽しむネイチャーゲーム　11月4日(日)　〃
■草木染め教室　11月11日(日)　〃

県動物愛護センター　☎073-489-6500
入場無料 休館／火曜

■いぬ・ねこ譲渡講習会
10月28日(日)、11月7日(水)、11日(日)　11:00～
※申込不要、講習を受けなければ譲渡できません

県公館　一般公開　☎073-441-2213
問 県庁管財課　入場無料　茶室、庭園などがあります
時 10月28日(日)、11月11日(日)いずれも10:00～16:00
※駐車場はありません。バス停「不老橋」下車徒歩1分

南紀白浜空港～東京(羽田)便を利用しよう！

10月 運航スケジュール（出発時刻）

白浜→羽田	10:55、15:10、19:20
羽田→白浜	9:05、13:15、17:25

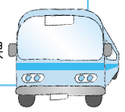
※南紀白浜空港の駐車場は無料

「特便割引7(セブン)」正式導入！
片道・大人普通運賃26,600円→
17,500円に割引（9,100円もお得）
※搭乗日の2カ月前から7日前(1週間前の同曜日)までに予約必要

搭乗券半券1枚につき1,000円分の地域商品券をプレゼント！
※県民の方が対象。平成20年3月末まで
※宿泊付航空券及び特便割引7より安価な割引券は対象外
※御坊市以南の該当市町村役場で交付
問 県庁振興課、
県観光連盟 ☎073-441-2775

環境にやさしい公共交通機関の利用を

環境にやさしく、誰もが気軽に利用できる鉄道やバスは、みなさんの利用によって成り立っています。私たちの鉄道やバスを維持するためにも積極的に利用しましょう
問 県庁総合交通政策課



読者のお便り
㊐ 紀の国ふれあいバスで、紀伊風土記の丘の火おこし体験を行いました。難しかったけれど、子どもも大人もとても楽しめました。国内でも貴重な古墳群であることやまたその多さに驚きました。　20歳代女性(紀の川市)

お気軽にどうぞ

交通事故相談　☎073-441-2359
【常設相談】 月～金曜日
場所／県庁交通事故相談所、東牟婁振興局(水曜日を除く☎0735-22-8551)
【弁護士による相談】
※電話予約必要　先着各4人
●県庁交通事故相談所 11月14日(水)
相談／14:00～16:00
●東牟婁振興局 11月9日(金)
相談／13:00～15:00

高齢者相談　☎073-435-5212
【常設相談】 月～金曜日
【専門相談】 ※日時はお問い合せください
【弁護士による相談】 10月26日(金)、11月9日(金) ※電話予約必要
場所／県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)※無料職業紹介もあり

人権相談　☎073-421-7830
【常設相談】 月～金曜日
【弁護士による相談】10月25日(木)、11月8日(木)※電話予約必要
☎073-435-5420
場所／県人権啓発センター(和歌山ビッグ愛2階)※県庁人権局、振興局でも相談をお受けします

県民相談　☎073-441-2356
【常設相談】 月～金曜日
場所／県庁県民相談室
【弁護士による相談】 県庁県民相談室
※電話予約必要 先着各20人 受付9:00～
10月23日(火)〈予約10/16～〉
11月6日(火) 〈予約10/24～〉
11月16日(金) 〈予約11/7～〉
【移動相談】 ※電話予約必要　先着各10人
11月8日(木)那賀振興局
〈予約10/26～ 那賀振興局0736-61-0006〉
11月20日(火) 串本町文化センター
〈予約11/7～ 東牟婁振興局0735-21-9607〉
【消費生活相談】
●消費生活センター
(日～金曜日) ☎073-433-1551
(日曜日10:00～16:00電話のみ)
●消費生活センター紀南支所
(月～金曜日) ☎0739-24-0999

福祉サービス相談　☎073-435-5527
福祉サービスに関する問題を解決します
【常設相談】月～金曜日
場所／県運営適正化委員会(和歌山ビッグ愛7階 県社会福祉協議会内)
FAX073-435-5584

医療安全相談　☎073-441-2611
【常設相談】 月～金曜日
場所／県庁医務課　※県立保健所(支所)総務課でも実施しています
【弁護士による相談】※事前予約必要
10月24日(水)、11月14日(水)
13:00～17:00　場所／県庁医務課

労働相談　☎073-436-0735
【常設相談】月～土曜日
月・火・木・金曜日 10:00～16:00
水曜日　16:00～20:00
土曜日　10:00～14:00
場所／労働情報センター
(和歌山市北出島1-5-46)
【労働委員会の委員による相談】
10月17日(水)※電話予約必要
先着3人 ☎073-441-3781
場所／県庁労働委員会委員会室

警察相談　☎#9110
犯罪被害や県民の安全等に関する相談
相談日 毎日24時間
ダイヤル回線の場合
☎073-432-0110

人権連載 こころの気づき

あの笑顔と生きる　～犯罪被害者の手記集より～

「おおっ！おやじ帰ってきてやったぞ！」息子が月に一度京都から帰ってきたときの決まり文句に、主人は「帰ってきてくれって頼んでないぞ！」とやり返す。そんな息子にビールを冷やしたり、忙しそうにしている顔はうれしそうでした。私は二人のやり取りを聞き、どこにでもあるような日常が当たり前で、ずっと続くと信じていました。まさか1か月後に息子が事件で亡くなるとは…

「俺、三十になったらペットショップ開くねん、今、その資金一生懸命貯めているんやでぇ」動物が好きで自分のお店を持つのが夢だったのに、輸入雑貨を始め共同経営をしていた相手に命を奪われて、その夢を果たせないまま逝ってしまいました。秋のお彼岸も過ぎて十月もあと少しで終わろうとしていたとき、事件の心労が重なり急性心不全で主人までもが亡くなり、帰らぬ人となってしまいました。

成人した息子の将来を楽しみに、主人とのんびりした人生をおくろうとしていた私の夢も奪われてしまったことと、何より息子が相手を信じていたことを思うと、怒り憎しみ悔しさが込み上げ加害者を一生ゆるすことはできません。犯した罪の反省と更正の意味においては罪の償いをなにかの『かたち』で見せてもらいたいと思っています。（紙面の都合により一部省略しています）

犯罪被害者やその家族は、精神的な被害だけでなく、仕事の継続や日常生活が困難になり、経済的被害を受けることもあります。また、心ない報道や、無責任なうわさ話などの二次被害にも遭います。

このように傷ついた犯罪被害者等(被害者、家族、遺族)の様々な支援のため、平成17年に「犯罪被害者等基本法」が施行され、国・地方公共団体・国民や関係団体も含めた連携協力等が進められています。さらに、和歌山県では「安全・安心まちづくり条例」においても、警察、教育と連携しながら支援に取り組んでいます。毎年、県民の約100人に1人が犯罪被害に遭っていることを思えば、決して他人事ではありません。

犯罪被害者とその家族について、また事故防止や犯罪抑制について考えてみましょう。
問 県庁県民生活課

第3回和歌山犯罪被害者支援フォーラム
犯罪被害者本人による講演及び犯罪被害の識者によるパネルディスカッション等
時 11月5日(月)14:00～17:00
場 県民文化会館(和歌山市)小ホール
問 紀の国被害者支援センター
☎073-427-2100　HP

読者のお便り
㊐ こどもふるさと探検隊(夏休みのふれあいバス)で、果樹試験場や醤油資料館を見学しました。新しい品種のミカンを食べてみたいと思いました。また、しょうゆができるまでや歴史についての説明がよく分かりました。　小学生(和歌山市)